火災予防へ訓練や啓発活動

空気が乾燥し火災が発生しやすい季節を迎え、町内各所で訓練や啓発活動が行われました。

10月16日、天塩町消防団による恒例の非常招集訓練が実施され、団長以下27名が天塩支署に集合しました。この日は強風のため河川公園での放水訓練は行わず、消防署車庫内での訓練となりました。今回初めて訓練に参加した新入団員の小林幸之進さんは、先輩団員らが見守るなかホースの運搬から接続、撤収までの手順を体験。その後、団員らは車両の設備の確認や無線での情報伝達訓練を行いました。

また、11月9日には天塩町女性防火クラブ（中村和子会長）による非常用持出袋の配布が行われました。非常用持出袋は緊急時の避難に必要なものをあらかじめ収納しておくもので、メンバーらが毎年手作りし、75歳以上の単身世帯に配布しています。当日は会長以下10名が参加し、防火を呼びかけながら計18袋を配布しました。





▲ホースの取り扱いや車両設備の操作を学ぶ新入団員の小林さん



▲非常用持出復袋の配布を行った女性防火クラブのメンバーら

テトテプラスでディナータイム



▲食事や会話を楽しむ参加者ら

10月16日、サニースペース（海岸通4）で毎月恒例のコミュニティカフェ「Te to Te+（テトテプラス）」が開催されました。平日夜の開催となったこの日は完全予約制の「ディナータイム」として、町地域おこし協力隊で調理師免許を持つ本山昇平さんが、ボンゴレビアンコ／ロッソを中心とした料理を提供。食事の後には紫陽花のドライフラワーを使ったリースづくりとパステルアートのワークショップが開かれ、20名の参加者がいつもと一味違う夜のテトテプラスを楽しみました。

羽幌フェニックスが全国大会へ



▲出場報告に訪れた羽幌フェニックスの天塩メンバー

10月27日、管内の小中学生が所属する野球チーム「羽幌フェニックス」の天塩メンバーが吉田町長のもとを訪れ、11月21～23日に徳島県阿南市で開催される「全国中学軟式野球プレ大会」と、来年3月に愛知県名古屋市で開催される「オールジャパンベースボールリーグ中等部全国新人大会」の2つの全国大会への出場報告を行いました。選手らは「最後まで全力プレーでチームに貢献したい」「全打席で出塁できるように頑張りたい」など、それぞれの意気込みを語りました。

「青い目の人形」の物語に触れる



▲アニメ映画「青い目の人形物語」を鑑賞する児童ら

10月28日、町教育委員会主催の「令和8年度てしお塾」が天塩小学校で開催されました。今回は「青い目の人形」をテーマに、すぎのこ芸術文化振興会の堀合真佐人氏から講演をいただいた後、アニメ映画「青い目の人形物語」を上映。日米の友好の証として海を渡ってきた人形たちは、太平洋戦争中に「敵性人形」としてその多くが破壊されてしまいましたが、それを忍びなく思った人々の手で匿われるなどして〝生き延びた〟人形たちは、平和への願いを今に伝えています。かつて天塩小に贈られた人形「カーラル」は、天塩川歴史資料館で見ることができます。

雄信内郵便局長を集落支援員に



▲吉田町長より委嘱状を交付された田中局長（左）

集落の維持活性化のため地域の実情に精通している人材を生かす集落支援制度（総務省）を活用し、町と日本郵便株式会社北海道支社は、郵便局が地域住民と日常的に接している特性を活かしながら、地域の見守りや課題の把握などを通じて集落の暮らしを支える体制を連携して整備することを目的に道内では初となる集落支援員業務委託契約を締結しました。10月28日に行われた締結式では、吉田町長から雄信内郵便局の田中伸和局長に天塩町集落支援員の委嘱状が交付されました。今後は町と連携した地域の見守り、話し合いの場の創設、地域課題や住民ニーズのとりまとめ支援等を行います。

糖尿病を知ろうCafé



▲講演に関心を寄せる参加者ら

11月8日、ふれあいセンターで「糖尿病を知ろうCafé」が開催され、25名が参加しました。5回目の開催となった今回は、町立病院の糖尿病内科出張医である続木惇氏が「糖尿病と嗜好品の付き合い方」をテーマに講演を行いました。たばこは自身の健康にも経済的にも悪影響しかなくうまく付き合うのではなく完全に絶つべきもの、お酒は少量でも体に良くないため純アルコール量を意識することが大切、お菓子や清涼飲料水などは糖分の含有量や摂取の仕方（食べる量、タイミング）に気を付けるなど、身近な嗜好品との上手な付き合い方を説明しました。

天中吹奏楽部定期演奏会



▲第３部での演奏の様子

11月1日、天塩中学校体育館にて同校吹奏楽部による「第27回定期演奏会」が開催されました。第1部は今年度のコンクールで披露した「ルーマニア民族舞曲」ほか2曲を演奏。第2部は3年生の部員3名によるソロで、丁寧な演奏にはこれまでの活動で積み重ねた練習の成果が光っていました。第3部では天塩高校吹奏楽局も加わり、吹奏楽で人気の楽曲「オーメンズ・オブ・ラブ」や、誰もが聞きなじみのあるJ-POPの楽曲で客席を盛り上げました。